

KES 登録事業所訪問記 vol.76

石原産業株式会社 (NO.2)



会社外観

＜主な業務内容＞

- ・米穀雑穀類卸売業
- ・ビルメンテナンス業

＜KES ステップ1 登録日＞

2006年7月



精米工場の表示

今回、鹿児島市南栄町にある[石原産業株式会社](#)を訪問しました。

工場で精米されるお米のおいしさが人気の会社です。

昭和33年に米穀卸業として創業し、その後ビルメンテナンス業等事業を拡大しています。

きっかけ

「食の安心・安全」と「快適な居住環境づくり」を追求する中で、環境への取組を系統的に展開したいと調査して出会ったのが KES です。

KES に取組んで良かった点は、社員の環境意識が高まったとのことでした。

その結果、精米事業での電気使用量削減、燃料削減など環境負荷の削減が進み、ビルメンテナンス事業では、環境負荷の小さい清掃などにつながっています。

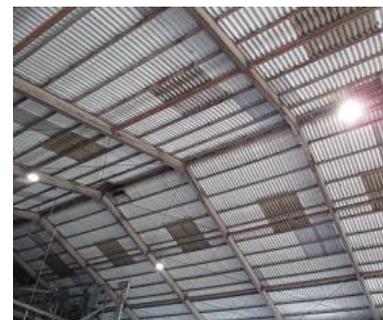
環境改善の取組み

1. 電気使用量の削減

精米工場では、水銀燈を全て LED に変更しています。

また、新電力に切り替えて数%CO₂排出係数も小さくなりました。スマートメーターで30分ごとの使用電力が把握できるようになったので、今後データを分析して、改善につなげる計画をしています。

お米の低温倉庫のコンプレッサーを省エネタイプに更新しています。



水銀燈のLED化

2. 燃費削減

社用車、トラックは環境に配慮した低燃費・低排出ガスの車種に更新しています。

今後は、エコドライブ 10 箇条の自己評価やデジタルタコメーターの導入とデータ分析も検討中です。

3. ビルメンテナンス事業での取組み

ビルメンテナンスの清掃業務では、剥離剤の使用を極力少なくして、化学物質による環境負荷を削減しています。

4. 精白米

原米の低温倉庫は、地下温度に近い 13℃で一年間一定に保たれています。

おいしいと人気の高いお米は、主力商品の「粋」と地元産の「伊佐の米」です。

「粋」は、PB商品ですが、年によって産地が変わります。今年、島根県産と新潟県産のブレンドでした。

「伊佐の米」は、地元産愛好家が多いとのことでした。

初めて、「粋」と「伊佐の米」を購入して食べてみました。

炊きあがったご飯は香りがあり、食べると甘みがありました。

これからの環境活動

「食の安心・安全」をさらに追及するために、精米 HACCP の導入を検討しています。

石原社長は、日本食文化や伝統の継承に対する思いが強く、SDGs の推進もこれから順に検討していきたいとのこと。

貴重なお時間に、取材にご協力いただき、本当にありがとうございました。



低温倉庫



主力商品：粋



地元商品：伊佐の米



精米機